

## 熊本地震

### 電子業界の状況

日本合成化学工業は、熊本地震で被災した熊本工場（熊本県宇土市）での生産を順次再開する。大型連休のゴールデンウィーク明けに復旧活動本格化している。液晶ディスプレイの主要部材である偏光板向けポリビニルアルコール（PVOH）フィルム「OPレフィルム」は在庫品の出荷を始めており、製造設備は今年5月末もしくは6月初旬には動かしたい（木村勝美社長）としている。PVOH「ゴーセノー」変性PVOH「ゴー

セネックス」は5月下旬に一部製品の生産を再開する見通し。

### 国際会計基準（IFRS）

を適用する2016年度決算に熊本地震による損失を総額約30億円計上する。売り上げ減少による利益減として約6億円、製造設備の損傷などにともなう操業休止期間中の損失や原状回復費用、棚卸資産の廃棄などによる災害損失として約24億円を見込んでいる。ルネサス、セミコンダクタマニュファクチャリングが熊本県熊本市に構える川尻工場は生産再開が進行。5月22日に震災前の生産能力まで復旧する見込み。